

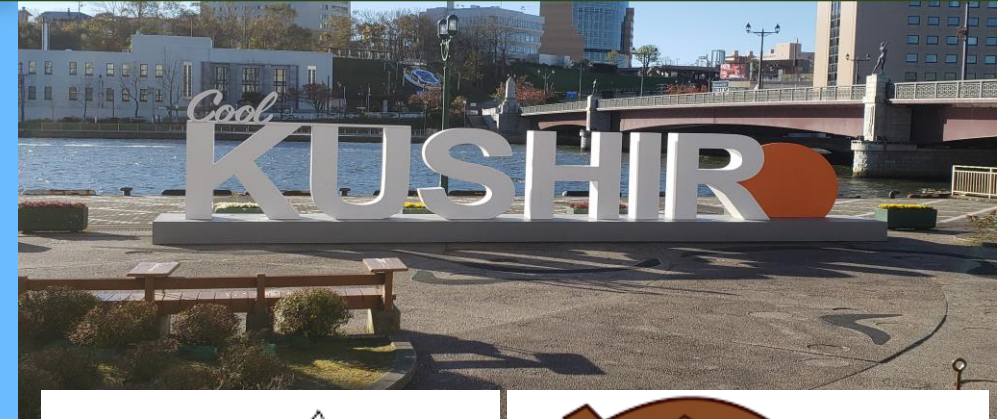


☆やって来ました北海道東支部（釧路）総会

- ・日時：10月21日（土）PM6時～
- ・場所：釧路市内（四季の店：醍醐）
- ・参加人数：9名（事務局2名）

※東京を出発した時は気温23度。
釧路空港到着時は、14℃。
夜は、7℃（北風冷たし）。
（熱燗がうまいね！）

※翌朝4℃・・・北の大地はもうすぐ冬。



☆釧路空港に着いたのが12:50分。今回の昼飯は、釧路駅前の市民の台所「くしろ丹頂市場内」にある「ラーメン工房魚一（うおっち）」・・・カキラーメン・タラの白子（タチ）ラーメンが超人気。

☆結論から言いますと、市場に到着したのがPM1:40分。・・・すでに売り切れ完売につき終了でした。（ああ、残念）



☆それではと、向かいにある有名な「和商市場にある食堂：市場亭で海鮮丼」と考えて向かいましたが、ここでも完売御礼の立て札・・・なんと！！！！今回は空振りに終わりました。

☆腹をすかしながら・・・とことこと20分歩き、早めのチェックイン。（昼飯は、ホテルでアンパン1コ）

◇伊関支部長から、一年ぶりに皆さんと元気な笑顔で再会できたこと、道東地区が支部に昇格したことや、根室半島近郊にいる卒業生3名と連絡を取り合って、総会の開催場所を模索していたが、時期的・時間的に間に合わず。・・・今回も釧路での開催としたなどのお話がありました。

◇札幌から北海道支部長、また苫小牧など遠方よりの参加がありました。

(冷たい北風に当たり、外の気温は7度・・・とは言っても、最初は、サッポロクラシックで乾杯)



◇1 1 期生の関本さん・・・まだまだ現役で、本業が大忙し。
釧路の、北洋漁業が盛んな頃と現在の漁業（昨今は、イワシ大漁）の話
から、物流と経済談義と発展。・・・まるでゼミでの討議会のように
した。・・・さすが流大OBの仲間たち。



◇5期生大先輩の伊関支部長・・・校友会に参加する前から北海道の東地区
で、年に1回卒業生仲間を集めて懇親会をし、今年支部に昇格したことを
とても喜んでいました。二桁代の卒業生に本部総会参加の道筋を作れたと。
◇漁業と物流システムは、物流を学ぶ人たちには、面白い事例かな・・・。
「漁業・農業など」身近な事業をモデルとした物流（商流・情流）講義も
必要かと。

◇毎度おなじみ最強の1 2期4人組。
（知り合って48年の仲間）



◇札幌から釧路まで、5時間超のバスに乗り、
毎回参加の北海道支部長（福津さん）

◇今回、初参加母校OBで経理課長藤平さん
◇北海道は3度目ですが、釧路は初めてとのこと
◇大学の近況報告をし、「母校のブランディング
戦略」などの話で盛り上がりました。
◇3次会までお付き合い頂きました。
（釧路の隠れ家で、超高級クラフトウイスキー堪能）



◇一次会では、飲み足りず・語り足りずの笑顔



◇総会・懇親会開始から3時間・・・
締めは、やっぱり「校歌合唱」でした。



一節
松風うららかに 輝かがやき
桜さきにおう 台地に立つとき
見よ 富士かすみ 筑波晴れたり
通きもの 近きもの 天地は広し
聖學かたく 世界と結びて
自由の道に 文化あり

二節
つづくやかりなく 稲穂なびきて
こころ豊やかに 声呼びかわせば
あゝ いまつねに 希望満ちたり
わきあがる よろこびよ 未来もかくて
青春ともに 友情深めて
時代のちから 新たなり

終れその名も魂が胸に
流通経済大学あり
重賀高らかに われらあり



おまけの
お話。

☆近年、世界中で「ジャパニーズ・ウイスキー」の愛好家が増えており、2020年には輸出量が日本酒をしのいで酒類第1位となりました。
なかでも人気を後押ししているのが、小規模蒸溜所の「クラフトウイスキー」という存在。

☆北海道厚岸町と言えば・・・有名なのがカキ（牡蠣）ですが、ここで2016年から蒸溜所を設立して「クラフトウイスキー」を作っています。
（ウイスキー通には、堪らない旨さ）・・・三次会は4名で、伊関支部長の隠れ家バーで、ワンシングル。（大変高価な値段でした。）



☆いよいよこれからが、冬本番ですね。
元気印で一冬を越して、来年も楽しく道東支部を盛り上げていきましょう。
(よろしくお願いたします。)

